

ほそが まが

Interior-HOSOI mail magazine
Vol.06 made by G.Y.K

こんにちは
メルマガ6号は
『漆和紙』
のご紹介です。



漆和紙

貼りがあがっています。

伝統的な塗料である漆。

多くは工芸品として知られていますが、内装材として“漆和紙”も注目されています！



▲お得意先様のモデルハウス客間の一面に施工致しました！



▲のりを塗る際も「一刷毛入魂」



▲なんとも刷毛の表情が美しいです。。。



▲1枚1枚が職人さんの手仕事によりつくられています。



▲東山区飲食店の一角に漆和紙を施工いたしました！

和紙のテクスチャが漆に溶け込んだ独特のニュアンスが美しく、
日が経つにつれ漆の透明度も増し、色が明るくなり、さまざまな表情を楽しめる漆和紙。
布でいえば西陣織のような華やかで重厚な雰囲気を演出します。

職人さんの手仕事によりつくり出されるため、1枚1枚がその時にしか生まれないオリジナルの壁面となる点も魅力の1つです！

実は機能性も持ち合わせています！！

漆の特徴って・・・？

漆のいちばんの特徴は浸透性が強く、摩耗性がすくないことです。

1回酸素と結合すると破壊されない組織になり、乾燥すると分解されません。

吸収性があるので木に塗れば剥離せず、表面が硬化して発色もよく、塗り重ねて仕上げると深みのある光沢を放ちます。

ただし、紫外線にはできるだけあてないようにします。木材の水分の吸出を妨げないといった調湿性もあり、防腐性能も大変高いので、木材とは最も相性いい塗料といえます。漆は生きている塗料です。塗料として木に塗られてたときから、木材として第2の命を生き始めるのです。

つまり、
強度があり、調湿性に優れ、防腐性能も大変高い・・・

壁紙として、とても優れた機能を発揮してくれるのです！



今回は木曾アルテックさんの漆和紙をご紹介させていただきました！
漆の素材としての可能性に注目し、
床や家具など様々な手法で建築に取り入れられています。
ホームページには施工例も掲載されていますので、ぜひご覧ください！
施工のご依頼もお待ちしております！

株式会社木曾アルテック社 ホームページ ▶ <http://www.kiso-artech.co.jp/>